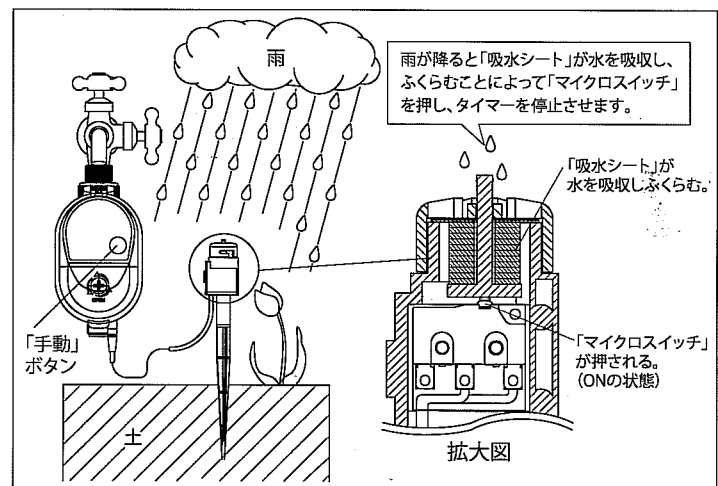


- 「レインセンサー」は、水やり予約の設定時間に雨が降ってきた時、降っている間、降雨後のしばらくの間、水やりをキャンセルします。

# レインセンサー 取扱説明書

- このたびは「レインセンサー」をお買い上げいただきありがとうございます。この商品の機能を十分に発揮させ、効果的にお使いいただくために必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。お読みになった後は大切に保管してください。



## 1: 安全上のご注意

### ⚠ 注意

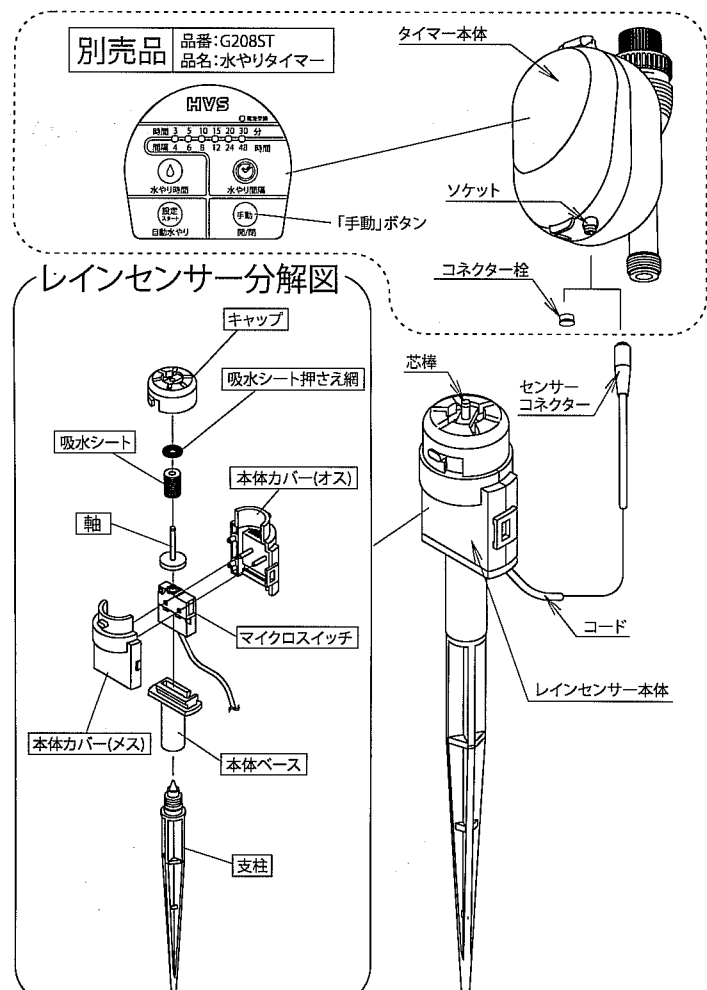
- 本製品は、HVS製「水やりタイマー (品番:G208ST)」専用のオプション品ですので、単品ではお使いになれません。
- 本製品は一般家庭での屋外園芸用です。それ以外の目的には使用しないでください。
- スプリンクラーなど散水の影響がない場所で、自然の雨のみが影響する場所へ設置してください。
- 修理や分解、改造をしないでください。故障の原因になります。
- 冬季には破損の恐れがあるため、使用しないでください。
- 長期間の不在等で植物の状態が見られない時には、「レインセンサー」を使用しないでください。万一植物などに被害が生じても当社は責任を負いかねます。
- 使用しない時には、「レインセンサー」をきれいな状態で、乾燥したほこりのない場所、かつ霜などの影響がない場所へ保管してください。

- 雨が止んでも「吸水シート」が濡れている限り「マイクロスイッチ」を押しているため「吸水シート」が乾燥するまでタイマーは作動しません。(自動水やり設定した散水をキャンセルします。)

- 雨が止んだ後に、「吸水シート」が乾燥すると、次の水やり待機状態となります。  
⇒「吸水シート」が乾燥する速さは、天候(気温・湿度・風・日光など)の状況で決まります。

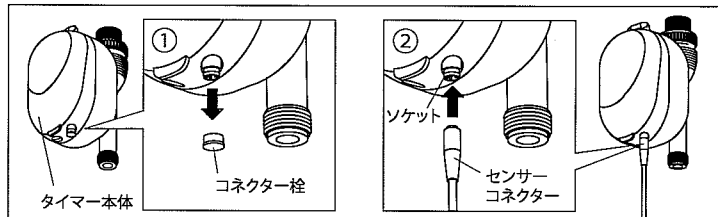
- 「レインセンサー」機能に関係なく、すぐ水やりしたいときは「水やりタイマー」の「手動」ボタンを押すことで、水やりができます。

## 2: 「レインセンサー」の各部名称



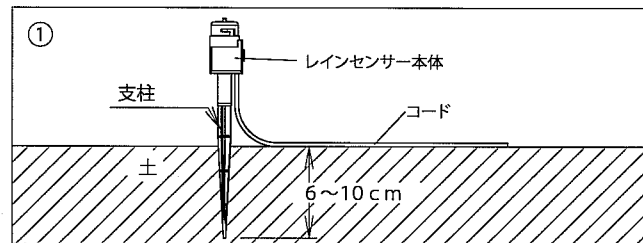
## 4: 「レインセンサー」の取り付け方法

- [1] 「レインセンサー」を「タイマー本体」に取付ける。



- ①「タイマー本体」から「コネクタ栓」を外します。  
※「コネクタ栓」は、無くさないように大切に保管してください。
- ②「センサーコネクタ」をタイマー本体下の「ソケット」に最後まで差し込みます。

- [2] 「レインセンサー」を土に差し込む。



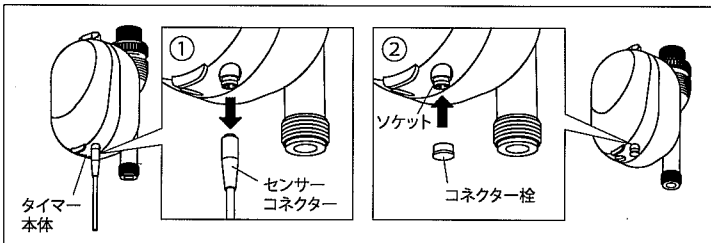
- ①スプリンクラーなど散水の影響がない場所で、雨が当たる所に、支柱部分を垂直にして差し込んでください。深さは6~10 cmが目安です。

→日当たりが良い場所に「レインセンサー」を取付けた場合、降雨後、「吸水シート」が速く乾きます。

→日当たりが悪い場所に「レインセンサー」を取付けた場合、降雨後、「吸水シート」が速く乾きませんので、水やりしてほしい時に自動水やりされない場合もあります。取付け位置を考慮してください。

## 5：「レインセンサー」の取外し

[1] 「レインセンサー」を「タイマー本体」から取外す。



- ①「センサーコネクター」を「タイマー本体」から外します。
- ②「コネクター栓」をタイマー本体下の「ソケット」に取付けます。

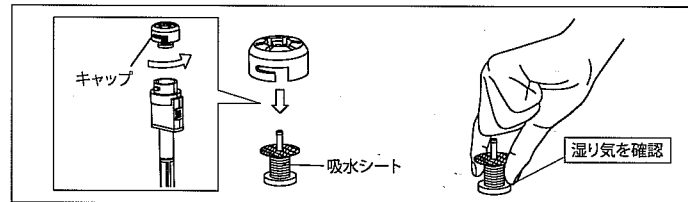
### ⚠ 注意

●製品を長くご愛用いただくため、長期間「レインセンサー」を使用しない時は、タイマー本体下の「ソケット」に「コネクター栓」をはめてください。

## 7：故障かと思ったら

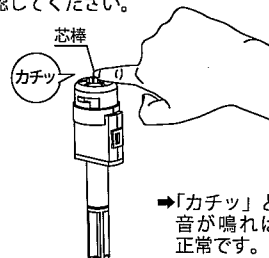
「レインセンサー」が正しく作動しない場合は修理を依頼される前に簡単な点検を行ってください。

- ①「レインセンサー」の「コード」がタイマー本体下にある「ソケット」から外れていないか確認してください。  
➡きちんと接続されていない場合、4：「レインセンサー」の取付け方法をご参照ください。
- ②雨が確実に「レインセンサー」に当たっているか、覆い被さるもの、木、壁など雨の妨げになるものがないか確認してください。  
➡確実に雨が当たる場所に設置してください。
- ③「レインセンサー」にゴミが詰まってないか確認してください。  
※詳しくは 6：メンテナンスをご参照ください。
- ④レインセンサーの「キャップ」を外し「吸水シート」を手で触り、湿り気を確認してください。

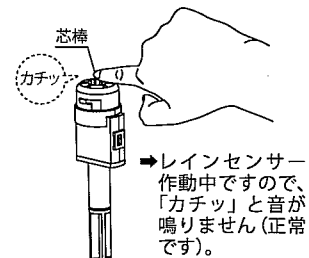


湿り気を確認後、「キャップ」を元に戻します。

<晴の場合>  
「吸水シート」が乾燥している場合、レインセンサー上部にある「芯棒」を押すと「カチッ」と音が鳴るかどうかが確認してください。



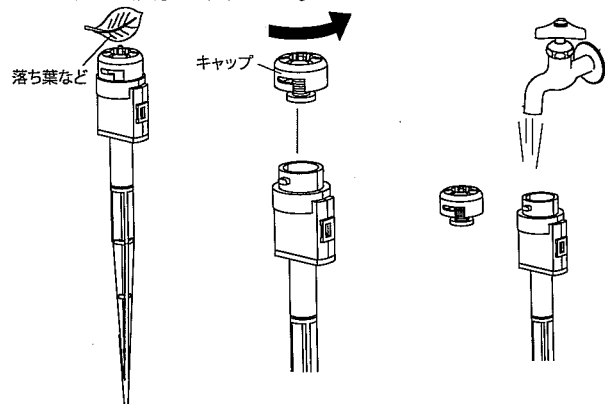
<雨の場合>  
「吸水シート」が濡れている場合、レインセンサー上部にある「芯棒」を押しても音が「カチッ」と鳴りません。



- 上記①～④の点検後、正常に作動しない場合は、当社事業所までお問い合わせください。

## 6：メンテナンス

「レインセンサー」に落ち葉が付着している場合、またはセンサー内にゴミ等が侵入している場合は、「キャップ」を取り外してセンサー内部を水で洗い流して洗浄してください。



### ⚠ 注意

●洗剤・油・ワックス・シンナー・ベンジン等のご使用はプラスチックを傷め、製品の破損や故障の原因となることがあります。製品が汚れた時は、柔らかい布で水拭きしてください。

## 8：仕様

「レインセンサー本体」の大きさ	高さ 200× 幅 31× 奥行 27 (mm)
「コード」の長さ	3m
重量	130g
原料樹脂	ABS樹脂、POM樹脂
金属材料	ステンレス

品名	レインセンサー	保証期間	お買い上げ日より1ヵ年
品番	G210RS		

使用上の注意、製品使用に基づくご使用で、保証期間内に万一故障した場合、弊社までご連絡ください。保証期間起算のためレシートを大切に保管してください。当社の責以外による故障については保証致しかねます。

## HVS 株式会社 早川バルブ製作所

【お客様窓口】 高富工場 品質保証部 〒501-2104 岐阜県山県市東深瀬94-2  
TEL.0581-23-4132 受付時間 9:00~17:00 (土・日・祝日は除く)

URL <http://www.hvs.co.jp/>